



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日

上場会社名 昭和鉄工株式会社 上場取引所 福  
 コード番号 5953 URL <https://www.showa.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 日野宏昭  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役上級執行役員 (氏名) 尾島孝則 (TEL) 092-933-6390  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2021年3月期第3四半期	8,135	△6.2	△221	—	△132	—	△125	—
2020年3月期第3四半期	8,672	△6.0	23	△86.0	106	△30.6	122	8.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 547百万円(290.1%) 2020年3月期第3四半期 140百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△151.73	—
2020年3月期第3四半期	149.77	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2021年3月期第3四半期	14,839	4,929	33.2
2020年3月期	14,574	4,422	30.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 4,929百万円 2020年3月期 4,422百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	11,450	△4.9	40	△87.5	130	△66.6	100	373.8	121.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	897,000株	2020年3月期	897,000株
2021年3月期3Q	72,825株	2020年3月期	72,766株
2021年3月期3Q	824,211株	2020年3月期3Q	818,825株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全世界での景気停滞感が明るみになり、大変厳しい状況が続きました。わが国経済でも、一時的に回復の兆候が見えたものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大などの影響により個人消費や企業業績が悪化し、依然として先行きが不透明な状況にあります。

このような情勢の中で当社グループは、直面する問題である新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き、安全衛生管理の徹底や健康への配慮を最優先に、営業・製造・サービス活動への影響に対するモニタリングを強化し、刻々と変化する状況に迅速かつ適切に対応してまいりました。

また、2022年度を最終年度とする中期経営計画「**全社横断の改革を実行し“140”へ向かおう!**」を策定し、2022年度に連結売上高140億円以上、連結売上高営業利益率5%以上を実現するため、

■全体最適化と人材育成を加速させる体制づくり

■実践的な生産性改革の推進

■全社一丸での事業収益の拡大

の重点課題に取り組んでまいりました。

これらの取り組みを実施してまいりましたが、当第3四半期連結累計期間の売上高は81億3千5百万円（前年同期比6.2%減）、営業損失は2億2千1百万円（前年同期は営業利益2千3百万円）、経常損失は1億3千2百万円（前年同期は経常利益1億6百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億2千5百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億2千2百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### ・機器装置事業

機器装置事業につきましては、サーモデバイス機器の熱処理炉は前年を上回りました。空調機器はエアハンドリングユニット、ファンコイルユニットが、熱源機器は鋼板製ボイラー・ヒーターが、環境機器は空気清浄機が低調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は47億8百万円（前年同期比11.5%減）、営業損失は3億2千万円（前年同期は営業損失5千9百万円）となりました。

#### ・素形材加工事業

素形材加工事業につきましては、鋳造品は特殊鋳造品、景観製品は標準高欄が好調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は16億2千8百万円（前年同期比34.7%増）、営業利益は3千9百万円（前年同期は営業損失5千万円）となりました。

#### ・サービスエンジニアリング事業

サービスエンジニアリング事業につきましては、取替工事、保守契約が低調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は17億9千8百万円（前年同期比16.0%減）、営業利益は5千9百万円（前年同期比55.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億6千5百万円増加し、148億3千9百万円となりました。主な要因は、たな卸資産（商品及び製品、仕掛品、原材料）が3億1百万円、投資有価証券が8億9千7百万円増加した一方、現金及び預金が4億1千7百万円、受取手形及び売掛金が5億9千8百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億4千1百万円減少し、99億1千万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が2億2千4百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5億6百万円増加し、49億2千9百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が6億3千6百万円増加した一方、利益剰余金が1億6千6百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年8月5日に公表いたしました連結業績予想から変更しております。詳細につきましては、本日(2021年2月12日)公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報や予測等に基づき算定したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,907	2,490
受取手形及び売掛金	3,626	3,027
電子記録債権	743	759
商品及び製品	184	272
仕掛品	894	1,071
原材料	306	342
その他	49	100
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	8,708	8,062
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,584	1,584
その他(純額)	1,517	1,594
有形固定資産合計	3,102	3,178
無形固定資産		
	97	97
投資その他の資産		
投資有価証券	2,262	3,160
その他	560	495
貸倒引当金	△156	△154
投資その他の資産合計	2,665	3,501
固定資産合計	5,865	6,777
資産合計	14,574	14,839
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,680	2,456
短期借入金	3,237	3,400
未払法人税等	84	17
その他	1,298	1,201
流動負債合計	7,300	7,074
固定負債		
長期借入金	500	300
退職給付に係る負債	2,009	1,927
繰延税金負債	-	280
その他	341	327
固定負債合計	2,850	2,835
負債合計	10,151	9,910

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,641	1,641
資本剰余金	1,226	1,226
利益剰余金	1,582	1,416
自己株式	△130	△130
株主資本合計	4,319	4,153
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	417	1,054
為替換算調整勘定	47	44
退職給付に係る調整累計額	△362	△323
その他の包括利益累計額合計	102	775
純資産合計	4,422	4,929
負債純資産合計	14,574	14,839

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	8,672	8,135
売上原価	6,753	6,520
売上総利益	1,918	1,615
販売費及び一般管理費	1,895	1,836
営業利益又は営業損失(△)	23	△221
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	96	96
受取ロイヤリティー	26	30
その他	38	57
営業外収益合計	161	185
営業外費用		
支払利息	31	29
為替差損	13	32
持分法による投資損失	20	7
その他	12	26
営業外費用合計	78	96
経常利益又は経常損失(△)	106	△132
特別利益		
投資有価証券売却益	80	30
特別利益合計	80	30
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	187	△101
法人税、住民税及び事業税	25	23
法人税等調整額	39	0
法人税等合計	65	23
四半期純利益又は四半期純損失(△)	122	△125
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	122	△125



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	122	△125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	636
退職給付に係る調整額	38	38
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	△2
その他の包括利益合計	17	672
四半期包括利益	140	547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	140	547
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。